

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

尾張・三河住み継げる安心の家

グループの名称

愛知ハートフルハウスの会

直近採択グループ番号

06-0097-0470

(グループ代表者)

代表者名	東 英則	代表者印
代表者所属先	株式会社 名東木材	
代表者所在地	愛知県東海市富木島町池下10番地の3	
代表者電話番号	052-603-5216	

(グループ事務局)

事務局事業者名	株式会社 名東木材	
事務局担当者名	安樂 高志	印
事務局郵便番号	476-0011	
事務局所在地	愛知県東海市富木島町池下10番地の3	
事務局電話番号	052-603-5216	
事務局FAX	052-603-5217	
事務局担当者E-mail	webinfo@heartfullhouse.aichi.jp	

1. 地域型住宅の名称(必須)	尾張・三河住み継げる安心の家
2. グループの名称(必須)	愛知ハートフルハウスの会
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0097-0470
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県及び隣県
5. 結成年(必須)	2012 年
6. グループ代表者名(必須)	東 英則
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 名東木材
8. グループ代表者所在地(必須)	愛知県東海市富木島町池下10番地の3
9. グループ代表者電話番号(必須)	052-603-5216
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社 名東木材
11. グループ事務局担当者名(必須)	安樂 高志
12. グループ事務局郵便番号(必須)	476-0011
13. グループ事務局所在地(必須)	愛知県東海市富木島町池下10番地の3
14. グループ事務局電話番号(必須)	052-603-5216
15. グループ事務局FAX番号(必須)	052-603-5217
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	webinfo@heartfullhouse.aichi.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	12	海外事業者の場合、念書の取得が不可能なため登録ができない
II. 製材・集成材製造・合板製造	18	海外事業者の場合、念書の取得が不可能なため登録ができない
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	11	海外事業者の場合、念書の取得が不可能なため登録ができない
IV. プレカット	7	
V. 設計	12	
VI. 施工	69	
VII. 木材を扱わない流通	1	
VIII. I～VII以外の業種	4	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPIC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明		国産材		3	国内
		外材		3	国外
		国産材		2	国内
		外材		2	国外
		国産材		2	国内
		国産材		2	国内
		外材		2	国外
		国産材		2	国内
		国産材		4	国内
		外材		4	国外
	愛知県産材	愛知県	愛知県産材認証機構認証制度	1	国内
	岐阜県産材	岐阜県	岐阜証明材推進制度	1	国内
岐阜県産材	岐阜県	ぎふ性能表示材推進制度	1	国内	
長野県産材	長野県	信州木材製品認証基準	1	国内	

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		63	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	63	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		26	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	26	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		41	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	41	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		24	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	24	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		13	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	13	戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		5	戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸	
高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	高度省エネ型	性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		17	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	17	戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	原則1社1戸目を優先とし、同事業者で複数目の物件に関しては事務局と協議することとする。週休2日制に取組む会員に関しては優先した配分を考慮し、配分優先順位は、実物件>1社1戸目>1社複数戸目とする。								
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	24	戸	交付申請戸数	20	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	20	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
23	VI - 1	75562	株式会社 名東木材		476-0011	愛知県東海市富木島町池下10番地3	052-603-5216	○		
23	VI - 31	75761	株式会社西村工務店		491-0932	愛知県一宮市大和町毛受字中屋敷38	0586-43-0505	○		
23	VI - 32	75737	株式会社国松工務店		454-0825	愛知県名古屋市中川区好本町2-19	052-361-6771	○		
23	VI - 33	75517	株式会社 タニハウジング工房		483-8365	愛知県江南市河野町一色53番	0587-57-6725	○		
23	VI - 34	75981	東有建設 株式会社		491-0003	愛知県一宮市春明字裏山39-1	0586-85-9788	○		
23	VI - 39	75493	奥田建築		459-8001	愛知県名古屋市長区大高町鶴田124	052-621-4734		○	
23	VI - 40	75891	小島建築		470-1151	愛知県豊明市前後町錦ヶ名1881番地2	0562-97-3450	○		
23	VI - 43	75910	水嶋建設 株式会社		470-0374	愛知県豊田市伊保町西浦30	0565-45-0350	○		
23	VI - 44	75447	ダイワ建設株式会社		491-0851	愛知県一宮市大江2丁目9番17号	0586-82-0840	○		
21	VI - 48	74506	株式会社棚橋建設		509-0143	岐阜県各務原市鷺沼小伊木町2丁目130番地	058-385-0757	○		
23	VI - 49	75503	株式会社 iie		470-2102	愛知県知多郡東浦町大字緒川字旭21番地の1	0562-85-1366	○		
23	VI - 50	76122	有限会社矢田建築		448-0005	愛知県刈谷市今川町井田40番地2	0566-36-4432	○		
23	VI - 52	76009	未来創建 株式会社		444-1333	愛知県高浜市沢渡町五丁目32番地	0566-52-6111	○		
23	VI - 53	76037	有限会社 戸田木材		470-0115	愛知県日進市折戸町枯木21番地91	0561-72-4865	○		
23	VI - 56	75529	株式会社 加藤連合建設		470-2212	愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字栗ノ木谷20番地の8	0569-48-2330	○		
23	VI - 57	76109	有限会社中日サニオン		491-0373	愛知県一宮市萩原町高松165番地	0586-68-0213	○		
23	VI - 58	75636	株式会社シンカ		444-1332	愛知県高浜市湯山町二丁目3番地8	0566-54-0555	○		
23	VI - 59		有限会社タクト建築工房		491-0027	愛知県一宮市藤塚町三丁目3番地の1	0586-24-0688	○		
23	VI - 60		木匠堂		494-0001	愛知県一宮市開明字西出74-7	090-3850-2502		○	
23	VI - 61	75508	株式会社 アッシュホーム		492-8057	愛知県稲沢市下津鞍掛一丁目2番地11	0587-34-5211	○		
23	VI - 62	76015	木下建設 株式会社		445-0802	愛知県西尾市米津町宮浦32番地1	0563-56-5288	○		
23	VI - 63	75608	株式会社エズ・ファミリア		491-0831	愛知県一宮市森本二丁目3番10号	0586-26-2900	○		
24	VI - 64	76272	有限会社オカモトハウジング		510-8034	三重県四日市市大矢知町1638番地1	059-364-2033	○		
23	VI - 65	75437	シンエイ工営株式会社		484-0041	愛知県犬山市長者町1丁目187番地	0568-68-1760	○		
23	VI - 66		長谷部建設株式会社		491-0865	愛知県一宮市印田通3丁目22番地の2	0586-73-9543	○		
23	VI - 73	75573	株式会社K-建物		476-0013	愛知県東海市中央町五丁目6番地の1	0562-31-2030	○		
23	VI - 74	76042	有限会社 竹内工務店		467-0837	愛知県名古屋市長区花目町1丁目12番地	052-884-7577	○		
23	VI - 75	75924	青木建築		483-8246	愛知県江南市五明町福森15番地	0587-54-2799	○		
23	VI - 76	75998	服部建工		496-0906	愛知県愛西市日置町1164番地	0567-28-1678	○		
23	VI - 78		有限会社明豊建設		455-0863	愛知県名古屋市長区新茶屋五丁目2201番地	052-301-5245	○		
23	VI - 79	75945	大晃住宅 有限会社		491-0376	愛知県一宮市萩原町串作字二子前17番地	0586-69-3658	○		
23	VI - 80	76056	有限会社タツミ建設		444-0802	愛知県岡崎市美合町三ノ久保23-5	0564-71-2320	○		
23	VI - 81	75664	株式会社はしもと建設		454-0013	愛知県名古屋市中川区八熊一丁目2番30号	052-321-5886	○		
23	VI - 83	75476	ロケーションハウス 株式会社		464-0025	愛知県名古屋市長区桜が丘230番地	052-734-7175	○		
23	VI - 84	75540	株式会社 細田建築		494-0015	愛知県一宮市西中野字下中野207番地の1	0586-69-6162	○		
23	VI - 85		株式会社グランドステージ		494-0015	愛知県一宮市西中野字下中野207番地の1	0586-85-7181		○	
23	VI - 87	75849	駒田建築 株式会社		483-8143	愛知県江南市小郷町伍大力86番地	0587-55-5125	○		
21	VI - 88	74649	有限会社 渡邊住建		501-6003	岐阜県羽島郡岐南町平島1丁目43番地	058-245-4080	○		
23	VI - 89	75488	磯村建築		492-8452	愛知県稲沢市西溝口町北郷40	0587-36-0821	○		
21	VI - 90	74438	株式会社ロビン		506-0807	岐阜県高山市三福寺町251番地	0577-33-0951	○		
23	VI - 91	75542	株式会社 山新工務店		492-8227	愛知県稲沢市奥田白山町70番地	0587-21-0436	○		
23	VI - 93	75628	株式会社サンジョーホーム		494-0003	愛知県一宮市三条字賀37番地1	0586-62-9988	○		
23	VI - 94	75906	森萬建設株式会社		491-0863	愛知県一宮市東印田町5番地の3	0586-71-2361	○		
24	VI - 95	76234	司建築工房		510-0891	三重県四日市市日永西4丁目17-19	059-348-5101	○		
23	VI - 96	75937	大栄建築有限会社		491-0934	愛知県一宮市大和町安賀1663番地1	0586-45-0956	○		
23	VI - 97	75663	株式会社ハウスワン		451-0063	愛知県名古屋市長区南堀越一丁目7番8号	052-528-2811	○		
23	VI - 98	75525	株式会社 安福組		494-0001	愛知県一宮市開明字墓所北31番地の1	0586-45-3958	○		
23	VI - 99	75758	株式会社成正建築		484-0000	愛知県犬山市字勝部前81番地	0568-67-6214	○		
23	VI - 100	75645	株式会社スタイルカンパニー		496-0005	愛知県津島市神守町字中ノ折46番地2	0567-25-3625	○		
23	VI - 101	75805	株式会社富士工務店		481-0004	愛知県北名古屋市鹿田神明附87番地1	0568-22-3880	○		
23	VI - 102	75402	CSホームズ 株式会社		465-0062	愛知県名古屋市長区松井町82番地	052-702-3040	○		
23	VI - 103	75775	株式会社大山建築		452-0933	愛知県清須市西田中城下54番地	052-400-2263	○		
23	VI - 104	75799	株式会社那須建築		496-0015	愛知県津島市高台寺町二王92	0567-32-0694	○		
23	VI - 105	75723	株式会社近藤建築		470-3231	愛知県知多郡美浜町大字上野間字越智50番地	0569-88-5426		○	
23	VI - 106	75776	株式会社大勝建築		470-2216	愛知県知多郡阿久比町大字植大字箕山12番地1	0569-48-2260		○	
23	VI - 107		株式会社K-SPACE		470-1122	愛知県豊明市西川町長田2-1-F	0562-85-4602		○	
23	VI - 108		株式会社アオキ開発		491-0113	愛知県一宮市浅井町西浅井字郷西27番地	0586-51-5776		○	

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成29年(1月～12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計 数(H27～H29)			被災地 に該当	ZEH に該当	BELS に該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち認定低炭素住宅・性能向 上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	高度省 エネ型 住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
23	VI - 1	75562	株式会社 名東木材	8 戸	10 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
23	VI - 31	75761	株式会社西村工務店	3 戸	3 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 32	75737	株式会社国松工務店	10 戸	12 戸	10 戸	11 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 33	75517	株式会社 タニハウジング工房	4 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 34	75981	東有建設 株式会社	0 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 39	75493	奥田建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 40	75891	小島建築	1 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 43	75910	水嶋建設 株式会社	11 戸	12 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 44	75447	ダイワ建設株式会社	4 戸	5 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
21	VI - 48	74506	株式会社棚橋建設	8 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 49	75503	株式会社 iie	19 戸	19 戸	15 戸	15 戸	0 戸	0 戸	4 戸	4 戸	m	m	4以上	4以上	4以上			○
23	VI - 50	76122	有限会社矢田建築	1 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 52	76009	未来創建 株式会社	16 戸	18 戸	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 53	76037	有限会社 戸田木材	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 56	75529	株式会社 加藤連合建設	31 戸	30 戸	30 戸	29 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 57	76109	有限会社中日サニオン	1 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 58	75636	株式会社シンカ	25 戸	30 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 59		有限会社タクト建築工房	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 60		木匠堂	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 61	75508	株式会社 アッシュホーム	45 戸	32 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 62	76015	木下建設 株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 63	75608	株式会社エズ・ファミリア	3 戸	3 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
24	VI - 64	76272	有限会社オカモトハウジング	13 戸	11 戸	9 戸	5 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 65	75437	シンエイ工営株式会社	1 戸	4 戸	0 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 66		長谷部建設株式会社	0 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 73	75573	株式会社K-建物	4 戸	3 戸	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
23	VI - 74	76042	有限会社 竹内工務店	8 戸	25 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 75	75924	青木建築	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 76	75998	服部建工	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 78		有限会社明豊建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 79	75945	大晃住宅 有限会社	1 戸	3 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 80	76056	有限会社タツミ建設	4 戸	4 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 81	75664	株式会社はしもと建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 83	75476	ロケーションハウス 株式会社	10 戸	10 戸	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
23	VI - 84	75540	株式会社 細田建築	40 戸	40 戸	38 戸	38 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			○
23	VI - 85		株式会社グランドステージ	10 戸	3 戸	5 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 87	75849	駒田建築 株式会社	1 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
21	VI - 88	74649	有限会社 渡邊住建	3 戸	4 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 89	75488	磯村建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
21	VI - 90	74438	株式会社ロビン	2 戸	14 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 91	75542	株式会社 山新工務店	5 戸	3 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
23	VI - 93	75628	株式会社サンジョーホーム	1 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	m	m	4以上	3以下	3以下			
23	VI - 94	75906	森萬建設株式会社	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
24	VI - 95	76234	司建築工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 96	75937	大栄建築有限会社	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 97	75663	株式会社ハウスワン	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 98	75525	株式会社 安福組	4 戸	12 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 99	75758	株式会社成正建築	10 戸	11 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 100	75645	株式会社スタイルカンパニー	9 戸	10 戸	0 戸	3 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			○
23	VI - 101	75805	株式会社富士工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 102	75402	CSホームズ 株式会社	4 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 103	75775	株式会社大山建築	4 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 104	75799	株式会社那須建築	1 戸	4 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 105	75723	株式会社近藤建築	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 106	75776	株式会社大勝建築	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 107		株式会社K-SPACE	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			
23	VI - 108		株式会社アオキ開発	6 戸	8 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	m	m	3以下	3以下	3以下			

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 尾張・三河住み継げる安心の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県及び隣県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 愛知ハートフルハウスの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0097-0470	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	愛知県及び隣県の気候は、夏季が高温多湿であり、冬季が乾燥する特徴がある。南側の沿岸部は温暖な気候に対し、北部の山間部では、冬は厳しい冷え込みがあり、県内でも季節と場所により多様性に富んだ地域である。当地域は、東海、東南海地震が予測されているエリアであり、防災・減災に対応した住宅を建てること重要な地域である。地震等に被災した際、直後重要となる耐震性能と罹災後、最低限の生活ができる住宅として、長期優良住宅認定住宅以上の性能が必要であると判断している。当地域型住宅の長寿命型では、長期優良住宅認定住宅基準以上の性能を有することとし、省エネ型の地域型住宅においては、耐震等級2以上の取得を努力義務とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	住まい手や街並みに配慮する観点と、当地域により多くの地域型住宅を普及させることを考慮した結果、工法や様式に特定制限を設けないこととする。しかし、前述にある通り、巨大地震が予測されている地域であり、耐震性能の確保として、当地域型住宅については原則、耐震等級2以上の取得を基本とする。高度省エネ型のプランの都合上、取得が困難な場合や、住まい手が望まない場合はこれに限らないが合意の上、念書の取得を必須とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	上記①②を踏まえ、当地域型住宅には意匠性などのデザインにルールを設けないこととする。	◎
④①～③の背景	当地域型住宅の基本コンセプトは「建築しやすく、施工負担をできるだけ少なく、普及させること」である。 長期優良住宅認定住宅数は愛知県が依然日本一であるが、大手住宅会社等によるものが多く、地域の中小工務店における認定率は決して高くない状況である。施工に認知され、工務店が認定住宅を建てるきっかけが未だ必要である。 住まい手に当地域型住宅を提案しやすい環境から自然と長期優良住宅認定住宅が建築される環境を構築したい。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	未だ長期優良住宅認定住宅を建築経験のない工務店はあり、その時勢に合わせた住宅建築として、当地域型住宅の推進を図る。並行して活用実績のある工務店においては、当地域型住宅及びZEH対応住宅の普及促進に努め、安心・安全なまちづくりに寄与できる団体として活動していく。	○
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 一般的な規格材を中心に利用する。調達容易さと価格を確保し、安定的な住宅の生産を優先する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 長寿命型においては、設計の自由度の観点から特に設けないが性能に関するものについては指標を用意。ゼロ・エネルギー住宅型はルールの数値へ達成しやすいよう、断熱仕様から設備機器や断熱性能について参考プランを設定。	◎
②-1 建材・資材調達の共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 基幹会員である販売店3社の強みを生かし、得意な仕入れルートを共有。デザインの観点から、建材類に縛りは設けないが、設備機器などは高効率なものを導入・提案できる体制を構築。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 資材や設備と工事をパッケージ化した商品を各会員間で共有する。高効率な設備機器など、導入に躊躇しがちな高性能商品を中心に展開する。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 基幹会員で定期的な検討会の実施。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 利用しやすい材・工体の商品など、メニューを開発し先進的かつ高性能な建材・設備の積極的な提案と導入の促進。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 断熱材の充填や開口部(サッシ、雨仕舞)の防水工事、給湯設備などを中心とした勉強会の実施。技術・知識の向上と、会員間の均一化を図る。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 躯体、給湯設備の施工写真を撮影し、事務局に提出することとする。設備機器に関しては、仕様を確認できる資料を添付することとする。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 対象住宅の見積書を事務局に提出することとする。これにより事務局において、第三者的な見積の精査が可能となる。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 対象の地域型住宅の建築に携わる業者のリストを提出する。住まい手や近隣の方へ工事中・工事後への安心感へつなげることを目的とする。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 入会及び継続申込時にアンケートを実施。補助金額の配分を行う際、週休2日制に取組む会員へ配分の優先度を上げることで、導入の促進を図る。	◎
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③ 社会保険への加入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 入会及び継続申込時にアンケートを実施し、未加入者へ加入の案内を実施する。	◎
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各会員の協力業者の必要に応じ、合同勉強会を開催し、安全及び健康に関する知識習得等を支援する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	多様性に対応できるように、様々な工法や材料に対応できるよう努めている。その中でも生産性を考慮し、出来るだけ提携プレカット工場などをまとめ、資材価格の安定化や加工精度向上を図りたい。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 尾張・三河住み継げる安心の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県及び隣県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 愛知ハートフルハウスの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0097-0470	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅情報履歴情報システムの利用を必須とする。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 快適住実の家「住宅履歴の図書館」を利用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 交付申請受理後、事務局より対象物件の登録をする。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴の図書館の通知メールを利用し、対象物件に合わせたタイミングで点検を実施する。	○
		②-2 補修の共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 研修会にてアフターフォローを内容とすることを検討している。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 森林体験・林業視察及びDIY関連事業者との連携を検討中。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ファイナンシャルプランナーと連携し、住宅の資金とその管理・保金、相続などを含めた相談などについての説明会を正会員の必要に応じ実施可能としている。	◎
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 基幹会員を中心に申請・維持管理に関する内容について検討の実施。正会員(施工)へ提案を行う。	◎	
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅設備などの延長保証を利用可能な体制を構築。住まい手がより長く安心に暮らせる提案を可能にしている。	○		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 原則、住宅完成保証制度「ハートシステム」の利用することとする。住まい手が住宅完成保証制度を望まない場合は、念書の提出することとする。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当会及び提携先にて勉強会を開催した際、提携保険法人に過去の瑕疵事例などの情報を提供して頂き、その対応策と注意喚起を実施する。またリフォーム瑕疵保険等、今後の既存住宅流通に対応できる知識の拡充を図る。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	住宅のデザインや性能に関して多様性を尊重しながらも、住まいに安心と安全を提供できるワンストップかつ様々なバックアップ体制を構築済みである。必要に応じて対応可能である。		○	

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅認定住宅の基本スペックに関する内容や申請方法など研修会等実施する。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 四半期/回程度、研修会を実施する。	○
		②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 研修会を開催毎に当会のホームページで告知、開催後にも開催内容の掲載する。
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 基幹会員において、会員の次世代住宅導入動向・状況を確認する。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手が抱える不安・不満(金融(フラット35等))を解消できる環境の構築から積極的な提案することで中小工務店の受注力の向上。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 専任ファイナンシャルプランナーの確保、住宅資金相談の対応及び、フラット35の推進。	◎
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 97 今年度の参加目標人数 110
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数		昨年度までの終了者数 30 今年度の参加目標人数 40	○
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 当会主催の勉強会にて、省エネ技術者講習会の参加促進のPR。※開催時に日程等が決まっており、資料がある場合は資料の配布も実施。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 基幹会員による省エネ性能の高い機器の導入を推奨している。機器による一次エネルギー消費を低減することで住宅性能の向上をよりし易い環境を構築。	◎
	② 新たな技術等の開発	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: メーカー等との共同で、最新の省エネ機器の導入方法や活用について行える環境の整備。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 尾張・三河住み継げる安心の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県及び隣県																									
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 愛知ハートフルハウスの会	(結成年) 2012 年																									
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0097-0470																										
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。																											
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与																											
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄																									
a																											
①	地域材利用に関する 共通 ルール(必須)	主要構造材(柱・梁・桁・土台)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用する。 また、二次部材(母屋、小屋束、火打材)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用する。	◎																								
②	地域材利用の1棟当 たりの割合(必須)	<input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎																								
③	標準的な地域材の使 用部位(必須)	<table border="1"> <tr> <td>主要構造材</td> <td>土台:</td> <td><input type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>柱:</td> <td><input type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td></td> <td>梁・桁等の横架材等:</td> <td><input type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>羽柄材</td> <td>間柱、根太、垂木等:</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>柵材、廻縁等:</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> <tr> <td>板材</td> <td>壁板、床板等:</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 使用していない</td> <td><input type="checkbox"/> 使用している</td> </tr> </table>	主要構造材	土台:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している		柱:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している		梁・桁等の横架材等:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している	羽柄材	間柱、根太、垂木等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している	造作材	柵材、廻縁等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している	板材	壁板、床板等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している	◎
主要構造材	土台:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している																								
	柱:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している																								
	梁・桁等の横架材等:	<input type="checkbox"/> 使用していない	<input checked="" type="checkbox"/> 使用している																								
羽柄材	間柱、根太、垂木等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している																								
造作材	柵材、廻縁等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している																								
板材	壁板、床板等:	<input checked="" type="checkbox"/> 使用していない	<input type="checkbox"/> 使用している																								
④	地域材の流れ(フロー図) などグループの取組に關 する補足説明	<p>地域材は次の理由から合法木材証明制度、各県産材認証制度、森林認証制度を受けた合法木材を使用する事とする。</p> <p>1) 適材適所で様々な樹種が利用できるように限定した樹種を決めず「合法木材」を中心とした材料を使用する。 2) 当グループの地域には、愛知県産材、岐阜県産材、長野県産材などがあり、適材適所で活用する。 3) 木材を積極利用することで、森林再生・保護に寄与できることと考える。</p> <p>以上を踏まえ、合法木材を主要構造材(柱・梁・桁・土台)に50%以上利用し、2次部材(小屋束・母屋・火打材)にも50%以上利用する。</p>																									
b																											
①-1	地域材在庫把握の仕組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長野県と岐阜県においては木材の認証の広域連携も行っており、相互的な木材の出荷が可能である。市場情報は、基幹会員および木材関連事業者にて定期的に確認する。	○																								
①-2	地域材価格の共有の仕組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:																									
②	グループ全体における地 域材の需給予測	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 基幹会員において、使用する木材の受給状況を把握し、円滑な加工・納材に努める。	○																								
c																											
①-1	畳の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
①-2	和瓦の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
①-3	襖の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
①-4	障子の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
②-1	その他地域の伝統的な素 材の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
②-2	その他地域の伝統的な意 匠の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
d																											
①	地域の伝統的なデザ インを継承する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
②	地域の住まい方の継承に つながる取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
③	地域の街並み形成へ寄 与する取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
④	和の住まいの要素を取 入れた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:																									
その他	※上記項目以外でグループ独自の ルール・目標があれば記入 してください。	地域の工務店である施工メンバーが少しでも多くの当地域型住宅を建築すること。この活動から次世代の建築基準を円滑に行える環境の構築をグループとして取り組むこと、「建築しやすく、施工負担をできるだけ少なく、普及させること」が結成時より継続した理念である。意匠性等に特徴をあえて設けず、住宅のスペックの最大公約数を狙うことが目的であるため、上記c・dの項目の各種の活用についての取組を記載しない。	◎																								
カ. その他																											
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄																									
	東日本大震災の復興に資する取組	特に設けない																									
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	特に設けない																									

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 尾張・三河住み継げる安心の家	(地域型住宅供給対象地域) 愛知県及び隣県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 愛知ハートフルハウスの会	(結成年) 2012 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0097-0470	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型・優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当会における【高度省エネ型】のコンセプトについて

過去、地域型住宅ブランド化事業や地域型住宅グリーン化事業にて、地域型住宅を建築した施工メンバーも多くなり、可能な範囲で次世代基準に向けた取組をするため、地域型住宅「尾張・三河住み継げる安心の家」の次のステップとして、過度な住宅性能を求めず、長期優良住宅の延長線で低炭素住宅や性能向上計画認定住宅、ゼロエネルギー住宅を建築できる環境を構築することが目的である。この活動を通じ、地域に優良な住宅を建築し、施工メンバーの技術向上を最大の目的としている。

【認定低炭素住宅】「尾張・三河住み継げる低炭素の家」

低炭素住宅認定基準をクリアすること、以下のルールに準じた地域型住宅を「尾張・三河住み継げる低炭素の家」とする。

-省エネ法(H28年度基準)と比べ、一次エネルギー消費量(家電等のエネルギー消費量を除く)の削減を10%以上とする。

-主要構造材(柱・梁・桁・土台)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用することとする。

また、二次部材(母屋、小屋束、火打材)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用することとする。

-原則、住宅完成保証制度「ハートシステム」の利用することとする。住まい手が住宅完成保証制度を望まない場合は、念書の提出することとする。

-劣化対策等級3を想定した住宅性能を確保するため、浴室にあたってはJIS A4416に想定したユニットバスを導入することとする。

節水対策としてキッチン、バス、洗面化粧台には節湯水栓をすべてに導入することとし、トイレにはすべての箇所に節水型(大洗浄6リットル以下)トイレを導入することとする。

【性能向上計画認定住宅】「尾張・三河住み継げる省エネの家」

性能向上計画認定住宅の基準をクリアすること、以下のルールに準じた地域型住宅を「尾張・三河住み継げる省エネの家」とする。

-主要構造材(柱・梁・桁・土台)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用することとする。

また、二次部材(母屋、小屋束、火打材)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用することとする。

-原則、住宅完成保証制度「ハートシステム」の利用することとする。

住まい手が住宅完成保証制度を望まない場合は、念書の提出することとする。

-住宅履歴情報システムの利用を必須とする。

【ゼロ・エネルギー住宅】「尾張・三河住み継げる創エネの家」

以下のルールに準じた地域型住宅を「尾張・三河住み継げる創エネの家」とする。

-主要構造材(柱・梁・桁・土台)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用することとする。

また、二次部材(母屋、小屋束、火打材)に各県産材又は、合法木材を50%以上利用することとする。

-原則、住宅完成保証制度「ハートシステム」の利用することとする。

住まい手が住宅完成保証制度を望まない場合は、念書の提出することとする。

-住宅履歴情報システムの利用を必須とする。

-太陽光発電設備の設置による創エネを必須とする。

-設備による省エネの推進。

ハイブリッド給湯器等による高効率の設備機器の導入、

照明設備のLED照明機器の導入、

省エネタイプのエアコンの導入等により一次エネルギーの削減を行う。

-外皮性能の向上。

樹脂サッシまたはアルミ樹脂複合サッシ+Low-Eガラスによる開口部の強化

-ゼロ・エネルギー住宅の評価として、住宅版BELS認証を利用することとする。

「ゼロ・エネルギー住宅相当」の評価の取得することとする。

以上を踏まえ、太陽光発電を除く一次エネルギー消費量の削減率の25%以上を達成した上、

太陽光発電による創エネで一次エネルギーの消費量を概ね「0」にした住宅を当地域型住宅「尾張・三河住み継げる省エネの家」とする。

||